

病院経営強化プラン数値目標達成のための令和7年度主要事業実施状況

プラン_P16～記載

① 医業収益増・医療の充実向上 【実施状況：●実施済又は実施中 ○実施準備中 ×未着手】

主要事業	実施状況	概要
ア) 診療報酬における医療DX推進加算や後発医薬品使用体制加算など、取りこぼしのない算定	○	マイナ保険証利用の窓口呼びかけ、随時後発医薬品との切替えにより加算申請に向け準備
イ) 病床数削減による効果的、効率的な病床の管理・調整	●	週1回のベットコントロール会議を実施（包括ケアと一般病床の調整）
ウ) 30年以上の上部内視鏡検査の実績など強みを生かした新規の健診受診者の取り込み	○	R8年度の健診案内（R8.2月）に向け、健康福祉課と年内に協議
エ) 地域医療連携強化による紹介患者、転入院患者の確保	○	経営強化実行チームで協議
オ) 小児科を標榜科目とすることを踏まえた診療受入れの基準の共有と公表	○	経営強化実行チームと医師で協議

② 経費節減

主要事業	実施状況	概要
ア) 医療機器や事務機器の導入におけるリース等の活用による保守・修繕費の節減	●	各部門で検討。事務係と情報共有し調整・実施
イ) 電子カルテシステム更新に伴う各種業務の効率化	●	システム導入前の部門ごとワーキンググループを実施
ウ) 診療材料費削減対策の検討（部門ごとの経費把握を含む）	●	部門を越えて材料等の一元化を図り効率の良い在庫管理を実施
エ) 後発医薬品使用率の向上	●	随時後発医薬品と切替え

③ 人材確保・育成

主要事業	実施状況	概要
ア) 職員の働きやすい環境づくりのための対話	○	8月、9月で院内対話会、町長対話会の実施予定
イ) 職員研修の計画的実施	●	総看護師長主導で部会ごとに年間計画を作成し実施
ウ) 非常勤医師確保のため山形大学医学部附属病院への訪問活動	●	町長と院長の訪問は一昨年0回、昨年1回、R7は2回の実施。7月14日、16日に実施、11月にも訪問を計画
エ) 町出身者の就業を支援する、町の教育ローン「帰ってきてけローン」や西川町育英奨学資金貸与制度の、まなぶ課との連携による積極的な周知	×	R8年度の事業広報に向けてまなぶ課と協議予定（年内）

④ 地域包括ケアシステムの維持強化・町保健事業との連携

主要事業	実施 状況	概要
ア) 町地域包括支援センターとの連携強化	●	毎月、保健医療福祉サービスエリア総合調整会議を開催し町内の関連施設で情報を共有
イ) 特定健診や町民がん検診などの積極的な受入れ、月別受入れ人数の平準化	○	R8 年度の健診案内 (R8.2 月頃) に向け、健康福祉課と年内に協議
ウ) 予防接種 (定期接種のほかインフルエンザや帯状疱疹などの任意接種) 事業への協力継続	●	制度などの情報発信を健康福祉課、受入れ体制の発信を町立病院が連携して実施

⑤ 医療のデジタル化

主要事業	実施 状況	概要
ア) 電子カルテシステム等の更新と、それに伴うマイナンバーカード情報連携対応によるスムーズな診療の実現	○	電子カルテシステムを年内に実装
イ) 通院のための移動が困難な町民を支援する事業の実施 ・全戸配布のタブレット (つながるくん) によるオンライン診療や相談業務 ・医療 M a a S (通信機器など必要な機材を搭載した車両が地域を訪問し患者の自宅付近でオンライン診療などが受けられるサービス) の車両導入によるオンライン診療の多様化	○	オンライン診療の先進地 (日本海八幡クリニック) を視察 (6/24) 年度内に医療 MaaS 車両を納車、遠隔診療用の医療器材及び通信機材の整備
ウ) 予約手続きの簡便化の実現 ・全戸配布のタブレット (つながるくん) やスマートフォンなどによる予防接種のオンライン予約	○	予約システムを年内に実装

⑥ その他

主要事業	実施 状況	概要
ア) 病院利用者の移動手段確保のための、町民税務課との連携による「予約型乗合タクシー (のってあべ)」の効率の良い運行の検討	●	国土交通省のモビリティ人材育成事業交付金を受けて実施
イ) 病院利用者の診療後の「通いの場、集いの場」の創出のための、健康福祉課との連携による病院近辺における「いきいきお茶のみ会」の立ち上げ支援	●	病院前「フレッシュマートシブヤ」へサロンを開設。9 月 1 日オープン予定